

J・PRU News

上越市創造行政研究所（上創研）は、平成12年に設置された上越市役所の組織内シンクタンクです。当市のまちづくりを支援する調査研究機関として、人口データなどの分析や情報提供、フォーラムやワークショップの開催、調査研究による政策提言などを行っています。

No.06

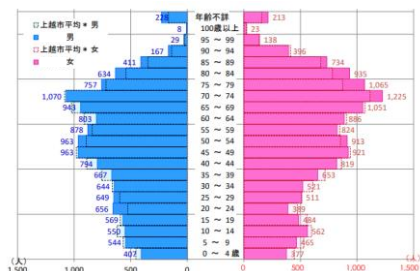
Topic 01

上越市創造行政研究所ってどんなところ？

上越市創造行政研究所では、人口などのデータベース構築のほか、持続可能なまちづくりに関する課題を共有するため、市民や職員を対象とした勉強会、ワークショップ、シンポジウムの企画・開催、ならびに調査研究を行っています。今年度は下記の基本方針に基づき、上越市のまちづくりを支援しています。



地域課題の見える化（情報編集）



地域の課題や魅力を「見える化」する取組として、人口や地域資源など地域の現状や特徴に関する基礎的・客観的な情報を整理・分析し、定期的な更新を行います。このとき、数字や文字だけではなく、地図やグラフを使って視覚的にわかりやすい情報になるよう編集します。

編集した情報は、ホームページで公開するほか、市役所内の関係部署や教育機関における学習支援などを通じて活用促進を図ります。

学び合い・話し合いの場の提供（研究交流）

情報編集で「見える化」した地域課題について学び合い・話し合う場をつくり、持続可能なまちづくりをコミュニティ単位の活動から促進するため、地区ごとにワークショップを開催しています。

また、全市的な対応として、当市の持続可能なまちづくりに向けた課題共有や、関係人口づくりのための勉強会や交流会・シンポジウムを大学などと連携し、開催しています。



▲高校の探究学習で話題提供

調査研究・提案（政策提言）



学び合い・話し合いの場に役立つ情報を提供するため、さらなる調査を行うとともに、研究交流で話し合った地域課題の解決策の提言を行っています。また、地域活性化の事例や仕組みに関する調査研究を通じて、市役所の各課が取り組む事業を支援します。

上越市創造行政研究所では、上越市が食やエネルギー、雪などの豊かな地域資源をもとに「生きる力」を習得でき、持続可能性のポテンシャルが高い地域であることを示すとともに、地域のみなさんがその豊かさを実感し、愛着や誇りを持つための調査研究を行っています。

そのためには、職員をはじめ、地域のみなさんの参加と協力が不可欠であり、みなさんとともに考え、行動することで、上越市の魅力と可能性を最大限に引き出したいと考えています。

Topic 02

令和7年度における上創研の取組の一部を紹介します

5月	高田北城高校の授業支援（1年生）
6月	定住支援コーディネーター研修 人口減少傾向の緩和を図り、持続可能な地域づくりを進めるために大島区と牧区で活動を始めた定住支援コーディネーターの研修を行います。
7月	高田北城高校の授業支援（2年生）
8月～	地区まちワークショップ（板倉区） 地域の現状・課題を整理し、地域が持続可能であるための将来像を考え、定住促進に向けた課題やアイデアを検討するための住民ワークショップを行います。
9月	新潟県立看護大学ふれあい実習授業支援（1年生）
11月	地元学ワークショップ（上越教育大学 × 大島区） 地元学ワークショップ（新潟大学 × 牧区） 「よそもの」「わかもの」の視点により、大学生が地域の暮らしを調査・学び、成果を地域と共有する地元学ワークショップを行います。

このほか研究データの公開や講演会の開催も実施予定です。
講演会等の開催予定は、この広報誌でもご案内します。



Topic 03

『越境アプローチによる地域学習のすゝめ』を発行しました

上越市をはじめとする新潟県・長野県の県境付近の市町村（信越県境エリア）の魅力がたくさん詰まった一冊を、上越教育大学出版会から、上越教育大学の先生との共編著で出版しました。

このエリアには、豊かな自然や長い歴史に育まれた文化、そして人々の暮らしが息づいています。こうした地域資源の情報を集め、地域学習などの教育分野での活用方法を提案しています。

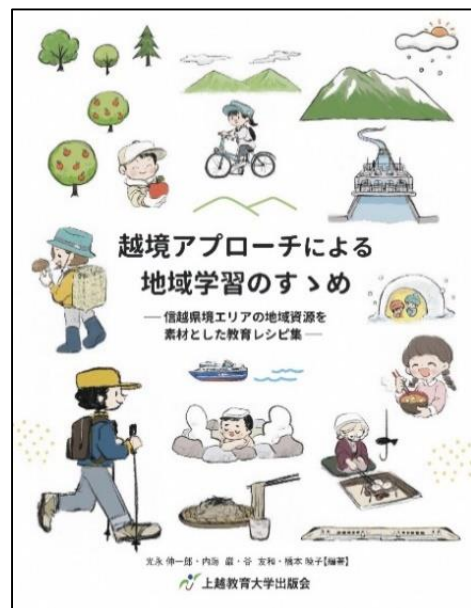
実際の授業での取り組み例も紹介しているので、教育現場の先生方にも役立てていただける内容となっています。また、地域づくりに関心のある方々、信越県境エリアのことを知りたい方々にも、地域に関する豊かな学びや持続可能な地域づくりへのアプローチを提案する一冊です。

この本を通じて、信越県境エリアの魅力をもっと知っていただければ嬉しいです。

ぜひお手にとってみてください。



内容のご紹介
（上越教育大学出版会）



information

新副所長あいさつ

今年4月に副所長に就任いたしました渡来です。18年ぶりに上越市創造行政研究所へ戻り、地域の未来を地域のみなさんとともに考える役割を担うこととなりました。持続可能なまちづくりの実現に向けた調査研究活動を進めてまいりますので、皆様のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。